



手 続 補 正 書  
(法第 11 条の規定による補正)

特許庁審査官 殿

1. 国際出願の表示 PCT/J P 2004/008254

2. 出 願 人

名 称

旭化成メディカル株式会社

ASAHI KASEI MEDICAL CO., LTD.

あて名

〒101-8482 日本国東京都千代田区神田美土代町 9 番地 1

9-1, Kanda Mitoshiro-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-8482 JAPAN

国 籍

日本国 J A P A N

住 所

日本国 J A P A N

3. 代 理 人

名 称

(110000109) 特許業務法人特許事務所サイクス

SIKs & Co.

あて名

〒104-0031 日本国東京都中央区京橋一丁目 8 番 7 号

京橋日殖ビル 8 階

8th Floor, Kyobashi-Nisshoku Bldg., 8-7,

Kyobashi 1-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-0031 JAPAN



4. 補正の対象 請求の範囲

5. 補正の内容

- (1) 請求の範囲第 28 頁第 2 項「細胞増殖能を有する創傷治癒促進剤」を「細胞増殖能を有する請求項 1 に記載の創傷治癒促進剤」に補正する。
- (2) 請求の範囲第 29 頁第 2 4 項「シート状多孔質体に少なくとも白血球および／または血小板を捕捉する工程を含む創傷治癒促進材の調製方法。」を「シート状多孔質体に細胞浮遊液を濾過または接触させることにより、シート状多孔質体に少なくとも白血球および／または血小板を捕捉する工程、および、少なくとも白血球および／または血小板が

表面に存在するシート状多孔質体を得る工程を含む創傷治癒促進材の調製方法。」に補正する

6. 添付書類の目録

(1)請求の範囲第28頁	1 通
(2)請求の範囲第29頁	1 通

## 請求の範囲

1. 少なくとも白血球および／または血小板が表面に存在するシート状多孔質体からなる創傷治癒促進材。

2. (補正後) シート状多孔質体を含む創傷治癒促進材であって、細胞増殖能を有する請求項 1 に記載の創傷治癒促進材。

3. 線維芽細胞の増殖能を有する請求項 2 に記載の創傷治癒促進材。

4. 細胞増殖能がシート状多孔質体表面に存在する白血球および／または血小板に由来する請求項 3 に記載の創傷治癒促進材。

5. シート状多孔質体を含む創傷治癒促進材であって、成長因子産生能を有する創傷治癒促進材。

6. 対照血漿に対する成長因子の産生能が、血管内皮増殖因子 (VEGF) の場合は 5 倍以上、血小板由来増殖因子-AB (PDGF-AB) の場合は 2 倍以上、形質転換性成長因子 (TGF- $\beta$  1) の場合は 2 倍以上の何れかを満たす請求項 5 に記載の創傷治癒促進材。

7. 成長因子の産生能が、シート状多孔質体表面に存在する白血球およびまたは血小板に由来する請求項 6 に記載の創傷治癒促進材。

8. シート状多孔質体の厚さが 0.01～3 mm である請求項 1～7 の何れかに記載の創傷治癒促進材。

9. シート状多孔質体が創傷部位の形状に合わせて変形可能である請求項 1～8 の何れかに記載の創傷治癒促進材。

10. シート状多孔質体の不織布である請求項 9 に記載の創傷治癒促進材。

11. 不織布の繊維径が 0.3～50  $\mu$ m、嵩密度が 0.05～0.5 g/cm<sup>3</sup> である請求項 10 に記載の創傷治癒促進材。

12. シート状多孔質体がスポンジ状構造体である請求項 9 に記載の創傷治癒促進材。

13. スポンジ状構造体の平均孔径が 1.0～40  $\mu$ m である請求項 12 に記

載の創傷治癒促進材。

14. シート状多孔質体の材質が天然高分子または合成高分子である請求項1～13の何れかに記載の創傷治癒促進材。

15. シート状多孔質体の材質が疎水性高分子を主要成分とする合成高分子である請求項14に記載の創傷治癒促進材。

16. シート状多孔質体の材質が生分解性素材である請求項13または14に記載の創傷治癒促進材。

17. 白血球および／または血小板が末梢血、骨髓液または臍帯血由来である請求項1～16の何れかに記載の創傷治癒促進材。

18. 白血球および／または血小板が成熟細胞である請求項1～16の何れかに記載の創傷治癒促進材。

19. 白血球および／または血小板が自己由来である請求項17または18に記載の創傷治癒促進材。

20. シート状多孔質体における白血球密度が $6.0 \times 10^6$  個/ $\text{cm}^3$ 以上および／または血小板密度が $2.5 \times 10^8$  個/ $\text{cm}^3$ 以上である請求項1～19の何れかに記載の創傷治癒促進材。

21. シート状多孔質体に線維芽細胞を組み込んだ請求項1～20の何れかに記載の創傷治癒促進材。

22. 線維芽細胞が創傷組織と同じ組織由来の線維芽細胞である請求項21に記載の創傷治癒促進材。

23. シート状多孔質体がフィブリンを含む請求項1～22の何れかに記載の創傷治癒促進材。

24. (補正後) シート状多孔質体に細胞浮遊液を濾過または接触させることにより、シート状多孔質体に少なくとも白血球および／または血小板を捕捉する工程、および、少なくとも白血球および／または血小板が表面に存在するシート状多孔質体を得る工程を含む創傷治癒促進材の調製方法。

25. シート状多孔質体の厚さが0.01～3mmである請求項24に記載の創傷治癒促進材の調製方法。

26. シート状多孔質体の不織布である請求項24または25の何れかに記載